

## 岩手県東日本大震災津波復興委員会 第15回女性参画推進専門委員会の審議概要について

### 1 開催概要

- (1) 日時 令和2年2月13日（木）14：00～15：50  
盛岡市勤労福祉会館5階大ホール
- (2) 出席者 委員11名（2名欠席）（別添名簿のとおり）
- (3) 議事
  - ① 復興推進プランの進捗状況について
  - ② 復興の取組と教訓を踏まえた提言集について
  - ③ 復興に係る男女共同参画の取組について（復興庁）
- (4) 報告  
「復興・創生期間」後における東日本大震災からの復興の基本方針（概要）について

### 2 審議結果の概要

#### (1) 復興推進プランの進捗状況について

主な発言内容は次のとおり。

##### [菅原委員長]

- ・ いわて水産アカデミーの第1期生が計画値に至らなかったのは残念だったが、第2期生は定員10名を確保する見込みとのことで、安心した。水産業の振興にとって重要な取組と考えており、今後の着実な事業推進に期待している。

#### (2) 復興の取組と教訓を踏まえた提言集について

主な発言内容は次のとおり。

##### [菅原委員長]

- ・ 女性参画の推進について、「多様な主体の参画・つながり」として項目を設けていただき感謝する。この内容に、女性や若者との意見交換をきっかけに、県の起業家支援事業として具体化したという成果についても記載してほしい。
- ・ 一部の項目の記載内容に、「なぜそのようにしたか」という背景の記載が足りない項目があるので、しっかりと教訓を伝えていくためにも、流れが分かりやすくなるような必要な追記をした方がよい。

##### [盛合副委員長]

- ・ 若い人に発災当時の現場の生々しさを伝えるため、女性が現場で果たした役割なども掘り下げて記載してほしい。

##### [植田委員]

- ・ 県民も利用しやすくするため、内容を簡素化したリーフレットや概要版があるとよいのではないか。
- ・ 完成したら伝承館にも置いてほしい。

[大沢委員]

- ・ 書きぶりが硬いと感じるので、メディアの意見を取り入れることを検討してほしい。

[高橋委員]

- ・ 完成後は職員研修で活用するだけでなく、積極的にメディアを使って情報を発信してほしい。

[手塚委員]

- ・ 市町村の記載内容についても、被災遺構など、さらに踏み込んだ内容としてほしい。

[平賀委員]

- ・ 他自治体からの応援職員について、継続して岩手を応援してもらう取組が必要である。また、どういう人材がどういう所で必要だったのか、その効果等もしっかり残しておく必要がある。

[藤澤委員]

- ・ 職員の体験談（コラム）は、当時の現場の状況をしっかりと伝えるためにも、書き手の年齢、性別、当時の所属等の背景が分かる情報もできる限り併記してほしい。

[山屋委員]

- ・ 実際の大規模災害時には、地域の方の活動が重要になってくるため、地域の方々にも平時から見てもらいたい内容である。公民館単位で配架できるとよいのではないか。

**岩手県東日本大震災津波復興委員会  
第15回女性参画推進専門委員会出席者名簿**

氏名	職名等	備考
菅原 悦子	岩手大学 名誉教授	委員長
盛合 敏子	岩手県漁協女性部連絡協議会 会長	副委員長
赤坂 栄里子	一般社団法人岩手県歯科医師会 理事	
植田 敦代	特定非営利活動法人w i z 理事	
大沢 伸子	岩手県商工会女性部連合会 副会長	
神谷 未生	一般社団法人おらが大槌夢広場 事務局長	(欠席)
高橋 弘美	J A岩手県女性組織協議会 顧問	
手塚 さや香	釜石リージョナルコーディネーター協議会	
平賀 圭子	特定非営利活動法人参画プランニング・いわて 理事長	
藤澤 美穂	岩手医科大学教養教育センター 講師	
村松 文代	株式会社IBC岩手放送メディア放送本部 報道局アナウンス部	(欠席)
山屋 理恵	特定非営利活動法人インクルいわて 理事長	
両川 いずみ	認定特定非営利活動法人いわて子育てネット 副理事長兼事務局長	